



# 連盟だより

http://www.jcfn.org

2011年10月1日発行 Vol. 13

\*\*\*\*\*

## 『一期一会』の再会

会長 松浦 功



\*\*\*\*\*

ご記憶でしょうか？ 4年前に出た中島みゆきのシングル、『一期一会』という曲を。『見たこともない空の色、見たこともない海の色、見たこともない野を越えて、見たこともない人に会う』で始まる美しい曲を。

また、1994年に公開された『フォレスト・ガンプ/一期一会』というアカデミー賞ほぼ総なめにした映画をご覧になりましたか？トム・ハンクス主演のフォレスト・ガンプという軽度の知的障がい者が、成功することを至上命令とし有能なものだけが勝者になれる米国社会において、努力と幸運で成功を勝ち取る夢物語です。

このように、『一期一会』は一生に一度限りの機会、という意味ですが、語源的には、千利休が始めたお茶に関連して、『茶会に臨む際は、その機会を一生に一度のものとして心得て、主客ともに互いに誠意を尽くせ』という茶会の心得からとられています。

例えば、英語では、“She does everything as if it were ‘a once-in-a-lifetime encounter’”のように使われていますし、フランス語では、“une rencontre, une occasion”という言葉があります。

ということで、『一期一会』とは、一生に一度の出会い、ということから、人と人の出会いは、一度限りの大切なもの、だから、この一瞬を大切に思い、今出来る最高のおもてなしをしようという意味です。

さて、私は学生時代、日本で最初のノーベル賞を受けられた湯川秀樹博士およびスミ夫人の私的秘書をしていました。ある時、やはりノーベル賞受賞者のニールス・ボアー博士ご夫妻が湯川先生を訪ねて訪日された折、多忙なスケジュールの合間に、裏千家の今日庵を訪問しお茶の接待を受けたことがあります。当時の家元千宗匠（現千 玄室大宗匠）自らお薄を点てて下さいました。湯川・ボアー先生ご夫妻と私の5人を退屈しないように、いろいろ軽妙洒落なお話をされながら見事なお点前をして下さったことを今も覚えています。

先月、9月8日に日米平和条約が調印されて60周年の記念式典が、調印された同じ場所、PresidioのGolden Gate Clubで行われましたが、その席で、何と千 大宗匠が、日米両国の為に献茶の儀式をされました。式典の後に、別室でお茶を頂きました。私は、大宗匠に話しかけました。『もうお忘れになっていると思いますが、湯川先生ご夫妻らとご一緒に今日庵で、大宗匠にお茶を点てて頂きましたが……』すかさず、『いやあ、覚えていますよ。ずい分昔ですわね？』とおっしゃられながら、ハグをしてこられ、本当に覚えておられるのかなあと半ば訝りながらも、大変嬉しく感動しました。そして腕を組んで写真をとったのが、ここに掲載したものです。



『一期一会』の気持ちで点ててくださったお薄、『一期一会』の気持ちで頂いた美味しかったお薄、今、40余年後にお会いして肩を抱き合せて写真をとった、この感激と喜びには格別のものがありました。

皆さんにもこの感動を分かち合いたく、今回は私の好きな言葉『一期一会』について、書かせて頂きました。

# ひと夏の思い出

森 知久

コラール・メイ

あなたの「ふるさと」はどこですか？

私の「ふるさと」はどこだろう。そんなことを考えたことがあるだろうか。考える必要がない人の方が世の中多いのかもしれない。私は良く自分で考える。「ふるさと」って何なのか。今年の夏は特にそのことを考えさせられた。

私が生まれたのは愛知県名古屋市。数ヵ月後、0歳児でインドネシアへ移り住む。その後、再び名古屋、その後東京都の大井町、埼玉県のカノ市と動く。川口に住んでいた時、父親はナイジェリアにも滞在。家族として追いかけたが、治安の問題などもあり、訪問しただけ。その後、川口から初めてこの米国の地へ、シカゴに来た。そしてニューヨークと移る。ニューヨークから川口に戻る。結婚後、川口で新婚生活を始める。子供が生まれる前に横浜市青葉区へ引っ越す。二人の娘が生まれ、娘たちが4歳・2歳の時にハワイへ行き2年過ごす。その後ニューヨークで2年、そして今サンフランシスコに来て1年強経過した。生まれてから平均すると、約2年に一度住む家が変わっている人生を送っている。

この夏、約3年ぶりに家族全員でホノルルに帰った。2011年8月8日月曜日のこと。飛行機でオ



アフ島が窓から見えた時、ホノルル空港に久しぶりに降り立った時、飛行機を降りて空気を吸った時、何か感じるものがあった。ある土地へ到着し、飛行機から降りた瞬間、空気に触れる時、何か感じたことがあるだろうか？

今回のハワイ訪問は私の仕事の関係ではあったものの、いい機会なので家族全員でその前後約1週間滞在した。到着したその日から友達との再会が始まった。翌日は予定通り家族全員で時差ボケ、早起き出来たため、早朝からダイヤモンドヘッドを登る。3年前住んでいた時、子供たちはまだ小さかったため、今回子供たちにとっては初挑戦の登山だった。朝日に輝く青い空、広く青い海、ホノルルの町、ワイキキビーチ、何だか心に響くものを感じた。何だろう、この気持ちは。



友達とブレイクファストを食べ、ランチを食べ、コーヒーを飲み、ディナーを食べ、BBQをし、たくさんの仲間との再会を家族で楽しんだ。合間の時間に、家族でオアフ島をドライブ、Nuuanu Pali から見る Kaneohe・Kailua 方面の絶景、Lanikai の美しい砂浜での時間、North Shore でハワイの守り神 Honu (ホヌ。ハワイ語で亀) との再会、オアフ島のおへそ部分・中心にある Birth Stone でのゆっくりとした時間、など、行くところすべて、会う人みんな、Aloha spirit を空気から感じ取るような時を過ごした。

思い出す。2006年夏、日本を離れて住むことになり、ホノルル国際空港に一人で降り立った。新たな生活にワクワク・ドキドキしながら。ハワイには一度来たことがあった。2000年9月に兄の結婚式で。その時はまさかその後この楽園に住むことが来るとは思わなかった。だが実際に住み始めると、遊びに来た時とは全然違う。何しに来て

しまったのだろうか。一人で悩み、仕事が手に付かなくなるような日々もあった。

そんな時、助けてくれたのがこの地にいる人々だった。ハワイに住んでいる人々はいつも笑顔、いつも助けてくれる。何でも相談に乗ってくれるし、話を聞いてくれる。まだ家族が日本にいる時、私が一人で悩んでいた時、ある友人が両親と3人で私を一日連れ出してくれた。そして、オアフ島一周ドライブ観光ツアーに連れて行ってくれた。その家族の思い出話をたくさん聞かせてくれた。一緒にいてくれる、それだけで嬉しかった。ハワイ語の Mahalo という有り難うという意味の言葉は、もう一つ意味がある。それは、「同じスペースを共有してくれて有り難う」。後でわかったことだが、その時に心から Mahalo と言いたかった。そのご家族とは今でも家族付き合いをしている。



住んでいた時、上の娘がウクレレを習い始めた。ついでに私も一緒に習った。ウクレレは簡単に見えて奥が深い。教えてくれた先生は、先生と呼ぶには難しいくらい、「友達」だった。「Braddah」だった。ウクレレの弾き方を教えてくれるのはもちろんだが、音楽の楽しさ、笑顔の素敵さ、人のために何かをすることの大切さ、おおげさかもしれないが、生き方・Aloha Spirit をウクレレの時



間で教わっていた気がする。あの音色は心にとっても温かい。

楽しかったこの夏の1週間は早かった。サンフランシスコに戻り、無意識に家にしまってあったウクレレを触ってしまった。この夏に自分のことを振り返った。そして、将来のことも考えた。

私の「ふるさと」はどこだろう。「ふるさと」って何だろう。私にとっては、生まれた場所でも育った場所でも候補はたくさんあり得る。両親がいる場所、幼馴染みの友達がいるところ、それとも心の中での場所。この夏で一つクリアになったこと。それは、今、間違いなく言えるのは、ハワイは私の「ふるさと」であるということ。そして、これからも私の「ふるさと」であり続けると言うこと。そうあることが、今の私を作ってくれたハワイへの恩返しだと思う。いつも笑顔で。いつも感謝の気持ちを込めて。Mahalo & Aloha!

あなたの「ふるさと」はどこですか？今度、私に教えて下さい。



### ～森さんの『ひと夏の思い出』について～

森さんの寄稿を読んで、少し考えさせられました。森さんのように、お父さんの転勤がやたらと多かった為に絶えず移動を余儀なくされて青春を過ごした方、ベイエリアで長い間住んでおられる方など、『ふるさと』はどこでしょうね。私自身、当地で13年目を迎えています。日本から戻ってきた時など、空港を出た途端、本当にほっとした気持ちになることがあります。ひょっとして、これは『ふるさと』に帰ってきたという感情なのだろうかと思う事があります。皆さんは、いかがですか？(スティーブ)



みんなの  
おしゃべり  
コーナー

## 第4回 突撃インタビュー

『歌うことは運命』  
さだめ

激動の時代を駆け抜ける歌姫

# 香川恵子さん



**香川県善通寺市生まれ。**

国立音楽大学、SF Conservatory of Music の修士課程（声楽科）を終了。声楽家、音楽監督、指揮者、音楽指導者として活躍中。

**血液型は？** 秘密

**星座は？** 秘密

**好きな食べ物は？**

フルーツが好きです。

娘に、フルーツを選ぶのはママに任せておけば間違いない、『Fruit Whisper』と言われる。

**お嬢様とは姉妹みたいですか？**

まったくパーソナリティーは違います。娘はアメリカで育っているのでもっとしっかりしている。こんなに仲のいい親子は珍しく、『私たちの親子関係って例外だよ』って娘は言います。娘は100%隠し事がないんですね。まったく恐れなくなんでも私に対して言っているらしいです。また、私も何を話されても動じないし。でも、姉妹なのか親子のか分からないようではいけない、親子のけじめは絶対大事だと思っていたので、友達にならないように気をつけています。

**ご主人様とのなれそめは？**

一生結婚しないと思っていましたが、演奏している私を見て一目ぼれした熱心なおっかけファンと結婚してしまいましたね。

**音楽関係以外に小さい時に  
なりたいと思っていた職業は  
ないですか？**

ないですね。歌手になりたかった。NHKがイタリアのオペラや、クラシックだけでなく外国のジャズシンガーやシャンソン歌手が歌う番組とか、いろいろな音楽番組をやっていて、教育番組が充実していましたから、かぶりついて見ていました。

演歌以外はなんでもいい。父は演歌好きでしたけれど、演歌はぜんぜんだめでしたね。クラシックの世界だけの人間でしたが、コスモに入ってからはそのよさを認めることができるようになりました。コスモに入ってからすごく勉強しました。

ジャズはクラシックの次に好きでした。

でもね、歌謡曲歌おうがジャズ歌おうがちゃんとした発声でないといけないんですよ。カラオケでもそうですよ。

**カラオケ行かれることはあるんですか？**

ありえないです。機械に操作されるなんて冗談じゃない。テンポは向こうが決めて、それを追っかけないといけないなんて。

**聖歌隊とかは？**

東京芸大の宗教音楽の先生が作ってらっしゃったクリスチャンのコーラスグループがあってそこでは歌っていました。

**学生時代の音楽活動は？**

東京に出て、大学時代は、「ラブリーウィンド」というトリオのゴスペルバンドを持っていて、オリジナル曲やすでにあるゴスペルの演奏をしていた。わたしは、ボーカルとピアノ、その他にダブルベースとドラムのバンド。すごくいいバンドでした。

**その他には？**

西新宿の教会関係で公演活動をしていた。西新宿の教会で教会の音楽ディレクターと大学学生というのが半々ぐらいの生活でした。



Lovely Wind の演奏活動

**いつごろから歌い始めていましたか？**

生まれた時からですね。善通寺のバスに母と一緒に乗っている時、小学校の1年生か幼稚園ぐらいでしたね、バスの中で大声上げてずっと歌っているんですよ。はっきり覚えているんですけど、何で覚えているかって言うと、何で私の母はね、『バスの中だからね、止めなさい』って言わなかったんだろう、お母さん偉い、とめなかったなあ、っていうので。

**ピアノも習っていらっしゃいますよね？**

そんなに早く始めたわけではないけれど、ピアノはすごく好きでした。歌の次に好き。

**小学校の時好きな学科は？音楽だけでしたか？**

国語、美術が好きでしたね。音楽の授業は専門にやるわけではないけれど、音楽鑑賞とかハーモニカを吹いたりとか、いろいろなことを勉強しますから、全部テストしますしね、日本の音楽の授業は貴重でした。

**アメリカに来られた切っ掛けは？** 大学卒業後は、ゴスペル音楽のたくさんあるLAに行こうと思った。でもその前にオークランドの聖書学校に2セメスター通い、その後SF Conservatory of Musicの修士課程（声楽科）を修了しました。結局LAには行きませんでした。



2011年9月11日  
Sopianos コンサート

**クラブ活動はやはり音楽関係ですか？**

中学の時は体操部でした。リズム体操って言うんですか、今で言う新体操ですね。練習では新体操以外にも平均台とか跳び箱とか体操競技関係全部やりましたけれど。

**歌が好きだったのに体操をされた切っ掛けは？**

**勧誘されたんですか？**  
小学校の時は吹奏学部があってドラムをやっていた。中学校で何で吹奏楽をやらなかったのかは覚えていないけれど、小さい時からダンスが好きでバレエを習いたかった、っていうのが尾を引いていたんだと思います。高校は吹奏楽部/オーケストラで、フルートを吹いていました。

**大学は迷わず音大の声楽科でしたか？**

まったく迷いませんでした。最近Ph.Dを取りたい、と思うことがある。だから娘に「学校行くのいやだったら行かなくていいよ。その代わりママが学校へ行くから。」と言ったりします。

**音楽の道を進むようになった背景がある？**

母が宝塚に行きたかったらしいです。

**歌って踊って演技して、と3拍子揃っていた？**

母はそう言っています。叔母に反対されて結婚したのは失敗と。

**すごくきれいな方だったんですね。**

父が、鼻が高かったって言っています。とっても優しい父だったので、『いいねえ、美人の奥さんもらって』って、よく言われたんだー」って、本当にうれしそうに笑顔浮かべて言っていました。



小学校の吹奏楽部（ドラム担当）



体操部で活躍する中学時代



高校時代には薙刀も



高校時代の吹奏楽部（フルート）



Christopher Sly  
by Argento

## 音大に行こうと思ったら、特別な勉強しておかないと難しいですね？

地元がいい先生がいらっしゃって、レッスンを受けていた。音楽関係もいろいろ学校があってそれぞれ特徴がありますが、国立を選んだというのは、姉も国立でしたし、敷かれたところに行く、オートメーションですね。姉、弟の三人兄弟で、姉も声楽家。弟は音楽と関係のない道に進んだけど、弟は歌が大変うまくて音大へ行くべき人だったと思いますね。声楽家のわたしでも聞きほれる。歌がそれはそれは素晴らしくうまい。その賜物が使われていないというのは罪。許せない。男の子だから、というので親が反対したんだと思いますけれど。

### 音楽一家ですね。

声楽家になったことは、運命だと思っている。音楽で生活を立てるのは難しい。母親としては、娘はそうならないようにと思ってしまふけれど。誰にも養われない、ほしいものは自分で買う、というのが私のポリシー。娘にもそう言い聞かせてそのように育ててきました。

### 演奏活動はたくさんやっていらっしゃいますね。

コンセプトが良い音楽会であればどこへでも出かけて行きます。定期的には Sopianos コンサート（毎年）コミュニティオペラ 姉妹コンサートー地元善通寺でのコンサート（隔年） 芦谷さんとのオペラコンサート（大体隔年夏日本で）。2012年は7月15日、『蝶々夫人』を大阪フェニックスホールで芦谷さんと二人の男性歌手（アメリカから）と 芦谷さんがやっていらっしゃるコンサートにも出演 箱根ガーデンでオペラ『蝶々夫人』を演奏しました。

### 芦谷さんとはどのように出会われたのですか？

Sopianosの一回目のコンサートを知り合いのバイオリンの先生と聴きにいらして下さり、とても感動して下さったことがきっかけです。来月共演 10周年記念CDを日本で録音します。



Don Giovanni by Mozart

### 人生の信条はありますか？

『今を生きる』ということですね。後を振り返らない。未来を考えないわけではないけれど、あるかどうか分からない未来を考えていても仕方がないので。今しかない。今を大事にしっかり生きたい。

もうひとつは、『感謝』。今持っている才能への感謝。今こうしていただけることに感謝。次のことが与えられていることに感謝だし、回りの方がそう思ってください、そういうように動いてくださっているということが信じられないくらい感謝ですね。それに向かって行けるといふ喜び。コスモに感謝。すべてに感謝。コーラル・コスモなしでは考えられない。親しいお友達もほとんどコスモで出会った人たちですし、コスモあっての今の自分、コスモによって生かされているところが非常に大きい。今のままでいいです。情熱を忘れずにいたい。



### \* 食後のデザートタイムに \*

わー。6人ぶんぐらいありますねえ。(K)これはすごいですね。恵子先生、ダイエットされてないんですか。(Y)してますよ。エクササイズもしていますし。でも、食後のデザートは格別。大丈夫です。持ち寄りのお食事会なんか楽しみですよ。「デザートは結構」という方、時々いらっしゃいますが、そういうのは考えられない。わあでも、これは大丈夫かなあ。(K)今晚からダイエットすれば大丈夫ですよ。(M)この後すぐにエクササイズに行きます。(K)この前、あるご家族と一緒にリンガーハットへ行ったんですけどね、そのゴマアイスの乗っかっているくず餅をいただいたんですけど、すっごくおいしかったですよ。お薦めです。ぜひ、今度召し上がってみてください。(K)



# 南加日系合唱連盟

## 第4回合唱祭に参加して



賀川正人

コラル・メイ、アンサンブル四季  
コーラル・コスモ

去る9月17日土曜日に、南加日系合唱連盟第4回合唱祭に個人参加して来ましたのでご報告させていただきます。ちなみに前回の第3回南加合唱祭には、北加日本合唱連盟で参加者をつのり、約10名でバスツアーを組んで参加しました。その後も南加の方々とのメールのやりとりがあり、南加のいろいろな演奏会の情報をいただいておりますので、毎年1回はLAに演奏会を聞きにお邪魔しておりました。今回の合唱祭もこんな感じでお知らせいただいて6月頃に参加を決めました。今回は、個人参加ということで、合同演奏の「America The Beautiful」、「君歌えよ」、Mozartの「Sancta Maria, mater Dei, KV 273」の3曲を歌うことになっています。最初の2曲は暗譜とすることで、楽譜と練習用CDを送っていただき、毎日、通勤の車の中で聞いていましたが、結局いつもの様に最後の数日間は毎日夜遅くまで楽譜とにらめっこで一夜漬けということになってしまいました。

当日は、午前7時過ぎの飛行機でサンノゼからハリウッドそばのバーバンク空港まで飛び、同じく個人参加の棚野さんと落ち合って会場に向かいました。棚野さんは『L.A.第九』というグループを主宰しておられ、また我がコラル・メイのリモート会員でもあり、大変熱心に合唱を楽しんでいらっしゃる方です。会場に9時前に到着しますと、既に南加合唱連盟の理事の皆様がおいでになって準備を始めておられました。



今回の合唱祭は福島県・郡山（こおりやま）市の男声合唱団・呑歌楽（ドンカラック）も参加され、郡山市といえば私の親戚が長く住んでおり、なにやら深いご縁を感じました。ご当地は未だ原発事故の影響にご苦労されている地域で、海側から避難された多く住民が公民館、体育館で暮らしておられるとのこと、そのため練習場所もままならず、大変な苦労をされての渡米のようでした。メンバーの一人は避難先の富山県から成田空港で合流してご参加なさったとのことでした。

演奏会は予定通り午後3時に開演し、南加日系合唱連盟の各合唱団の演奏、郡山呑歌楽の演奏に続き、LAメンズグリークラブと呑歌楽による「いざ立て戦人」「遥かな友に」の男声合同演奏があり、横山LAメンズグリークラブ会長のお計らいで私も飛び入りでステージに参加させていただきました。大変力強い感動のステージでした。

合同演奏の準備の間、南加日系合唱連盟・波多江美代子会長より、呑歌楽と北加日本合唱連盟をご紹介いただき、呑歌楽・佐藤会長からは郡山市長からのメッセージ、私の方から当連盟の松浦会長からお預かりしたご挨拶文を紹介させていただきました。



合同ステージは、波多江会長の指揮により200名近い参加者が一同に会し、すばらしいハーモニーを奏でることができました。

演奏会終了ほっとしたのもつかの間、近く中華料理店にて2次会が行われ、演奏会本番とはまた異なる非常に楽しい時間を過ごさせていただきました。そして宴は3次会、4次会と続きました。

今回は個人参加でしたが、また北加の皆さんと一緒に参加できる機会があることを楽しみにしております。最後になりましたが、今回の参加に際しまして、南加日系合唱連盟の事務局の皆様を始め、多くの皆様にお世話になりましたことを深く感謝いたします。

## 第九大合唱 合同練習始まる



2011年  
9月10(土)



『第九』合同練習が、  
いよいよはじまりました。

第一回合同練習は、9月10日、午後2時から4時まで、サンマテオライブラリーにて行われた。ご指導はコーラル・コスモの香川恵子先生、伴奏はエレクtoon奏者の芦谷真由美さん。

2012年5月27日(日)にハーブストシアターで開催される日米合唱祭のプログラムの一つ『第九大合唱』に向け、第九実行委員の甲川さん、黒田さんを中心にして準備が進んでいる。『たくさんの仲間と歌いたい』という思いのもと、『第九特別会員』の公募がなされ、応じた特別会員は現在15人。7月からは各合唱団で本格的に練習が始まった。第九特別会員の募集は今後も引き続き行われる。

### 『第九』グループ練習予定

#### 【サンフランシスコ会場】

JCCCNCにて

第1 & 第3火曜日 午後8時45分~9時10分  
(アンサンブル四季の練習時間の最後)  
連盟合同練習のない月(10、12、2、(4)月の週末)  
10月は16日(日)(時間は未定)を予定。

連絡先: 甲川 hkokawa@aol.com

#### 【パロアルト会場】

Aldersgate United Methodist Churchにて

第1 & 第3水曜日 午後8時~  
また、毎週水曜日(午後8時頃から)には第九の練習をしています。いつでも練習への参加、練習の見学歓迎いたします。

連絡先: 黒田 ykuroda16@sbcglobal.net

### 第2回『第九』合同練習

日時: 11月5日(土)  
午前10時~12時

場所: サンマテオライブラリー  
指導: 三浦るり子先生

#### 【宿題】

歌詞の英訳または日本語訳を、楽譜に書き込んでおくこと。



香川先生と芦谷さんは、前夜にサラトガの箱根ガーデンファンレージングオペラ『蝶々夫人』に出演され、次の日、11日にはソピアノズコンサートを控えておられました。





## 関連団体コンサート案内

### 日米合唱祭

2012年5月27日(日)

- 【出演】北カリフォルニア日本合唱連盟  
日本の合唱団、第九特別会員  
【場所】War Memorial, Herbst Theatre  
401 Van Ness Ave, SF, CA 94102

### ひまわり会 40周年記念祝賀会

2011年10月8日(土)

- 【出演】午後2時から Chorale May が出演。  
【場所】Yoshi's Oakland  
510 Embarcadero West Jack London  
Square, Oakland, CA 94607  
【補足】祝賀会のエンタメに Chorale May が  
独占で30分演奏することになっていますの  
で、あたかも Chorale May の定期演奏会  
のような感じで力を入れています。残念なが  
ら一般公開ではありません。

### 能英樹 能絵画展示オークション

2011年11月6日(日)  
正午～午後4時

- 【出演】12時半から SF Forest Choir が出演。  
【場所】San Francisco Yoshi's  
1330 Fillmore Street)  
【チケット】大人 \$ 20、\$ 25 (当日)  
子供 (10才以下) \$ 10  
【問合せ】nobuh@pacbell.net (650)994-0149

### クリスマス・シング・アロング

2011年12月11日(日) 午後2時

- 【出演】Chorale May 他  
【場所】Sturge Presbyterian Church  
25 South Humboldt St., San Mateo

### クリスマスコンサート

ふるさと会主催

2011年12月18日(日) 午後2時

- 【出演】SFFC、Chorale May、Ensemble Shiki  
【場所】Pine United Methodist Church, SF  
426 33rd Ave., SF

### L A Daiku (L.A.第九)

#### 第一回コンサート

2011年10月22日(土) 午後5時

- 【場所】Mission Valley Free Methodist Church  
1201 S.San Gabriel Blvd., San Gabriel

#### 新年第九コンサート

2012年1月7日(土)

- 【出演】L.A.第九、Hollywood Master Chorale、  
Pasadena Master Chorale の3団体共演。  
【補足】L.A.第九は2012年6月3日(日)第  
31回全日本「第九を歌う会」鳴門大会に30  
名が参加予定。  
L A Daiku <http://ladaikusingers.com/index.html>

### Choral Cosmo

#### 第13回定期演奏会

2012年3月3日(土) 午後7時

- 【場所】Prince of Peace Lutheran Church,  
12770 Saratoga Ave., Saratoga  
401 Van Ness Ave, SF, CA 94102

### みんなのおしゃべり コーナー



～ 時々Youtube.com を  
楽しまれる方へ ～

youtube.com に行き、『大阪駅の水時計  
[ Osaka Station City ] a2』というタイ  
トルで検索して、大阪駅南ゲート広場にあ  
るすばらしい水時計の映像を是非ご覧に  
なってください。そして、ちょっと耳を澄  
ましてみてください。いやー、なんだか、  
お馴染みのお声が聞こえてくるではあり  
ませんか？ ほらっ！

『待ち合わせ場所に・・・』

『Osaka Station City・・・』

これは甲川さんご夫妻のお声で  
しょう？ 2011年の春先には  
どちらに居られました？(たえ)



## 第四回 突撃インタビュー

バイエリアの歌姫  
大いに語る

# 香川恵子さん

4 ページに登場です。



### 巻頭文

『一期一会』の再会……会長 松浦 功…1

### メンバーからの投稿記事

ひと夏の思い出……森 智久…2

南加日系合唱連盟第四回合唱祭に参加して  
……賀川正人…7

みんなの『おしゃべりコーナー』……3、9

第四回 突撃インタビュー……4

### 連盟からのお知らせ

第九大合唱 合同練習始まる……8

関連団体コンサート案内……9

目次・編集後記……10

### 編集後記

日本滞在中に、松浦会長のご出張とちょうど重なる時期があり、8月13日、土曜日、大阪で編集会議をすることになった。松浦会長は吹田千里にある阪大近くから丹波篠山へ行かれる途中で、大阪駅から丹波路快速に乗られるという。かんかん照りの暑い日でした。38度くらいあったのではないかしら。新しくなった大阪駅は、以前にも増して、なんて人が多いのだろう。お話ししながら歩きましょうか、とはなりませんでしたね。そんな中で見つけた、かっぱ横丁の七夕願い事川柳。余白が許す限りご紹介いたしましょう。最優秀賞作品2点が混ざっています。さて、どれでしょう。

- ・ たんざくに願うはひとつボーナスアップ
- ・ 天の川 越えても行くから傍らに居て
- ・ ささやかな 願いはかっぱで旨い酒
- ・ 東北の 皆が笑顔になればいい
- ・ 願い事 妻の成長道険し
- ・ 流れる水が酒なら良いな 天の川
- ・ 見れたらな あなたの側で天の川
- ・ 涼しさを 空より流せ 天の川
- ・ 出会いたい 僕の織姫横丁で
- ・ エアコンの 温度上げるなら給料も



大阪駅時空(とき)のひろば



裏にもなにか? 見上げる松浦さん

皆様に楽しく読んでいただくためにどうしたらいいか、松浦会長はいつもなにかと『工夫案』を持ちかけてくださる。『あの方のお宅で初孫が生まれました』『猫ちゃんが生まれた』『ご長男が結婚された』『こんなおいしいクッキーが焼けた』など、何でもいから、楽しい噂話や、若いお母さんたちが子育てを一生懸命しながらコーラスもがんばっている、そんな中での苦労話や奮闘記など、街角の会話が聞こえるコーナーを作りましょう、ということになり、『おしゃべりコーナー』への投稿を皆様をお願いすることになった。週刊誌的なイメージにはしたくないが、ほのぼの楽しいニュース、実体験談、ご意見などを皆様からいただくことで、筆者と読者である皆様と、そして編集者とのハーモニーが心地良く響き、連盟だよりが皆様にとって身近なものであればいいなあ、と思っています。記事へのご感想、編集者へのご意見もいただけたなら幸いです。どうぞよろしくお祈りします。

今回は、森智久さん、賀川正人さんからご投稿を頂きました。ありがとうございました。

## 連盟だより 第13号

発行者： 松浦 功

編集者： 八木 妙子

発行： 2011年10月1日

北カリフォルニア日本合唱連盟

Japanese Choral Federation of Northern California

info@jcfnc.org http://www.jcfnc.org